

質問回答書

番号	質問項目	質問	回答
1	実施要領 6 提案書等の作成及び提出 イ 見積書	見積書の書式について、瀬戸市様ホームページに記載のある「建設工事封筒及び入札書.pdf(83KB)」で提示すればよいでしょうか。	実施要領に記載の内容を充足するものであれば書式は問いません。
2	仕様書 1-4. スケジュール	令和8年夏に「市独自クラウドへ移行(校務環境の導入状況によらず全校)」と記載がありますが、3. 次期クラウド型校務環境の全体構築イメージでは、令和8年度から令和9年度までは、既存環境との併用が見込まれるともあります。また、仮想デスクトップ環境は、「令和8年度から令和9年度にかけて段階的に移行する」ともあります。令和8年夏より後に仮想デスクトップ環境へ移行する学校については、物理端末から直接市独自のクラウドへ接続し、次期クラウド型校務環境の整備、文部科学省：教育情報セキュリティポリシーに基づく対策の実施は、仮想デスクトップ環境の整備のタイミングに準ずるという認識でよいでしょうか。	お見込みの通りです。
3	仕様書 5-2-1. 次期クラウド型校務環境	校務支援システムは令和8年8月まで稼働、それ以降はクラウド版へ移行し、既存ADサーバと共に廃止を予定とありますが、ADサーバの廃止も令和8年8月となりますか。仮想デスクトップ環境のない学校について、オンプレミスのシステム(ファイルサーバ等)のアクセス権の観点から、全学校が仮想デスクトップ環境を含めた次期クラウド型校務環境への移行完了後にADサーバを廃止することが望ましいとも考えますが、いかがでしょうか。	ADサーバは、次期クラウド型校務環境への移行が全校完了するまで稼働します。
4	仕様書 5-4. 校務用物理端末の資産管理	校務用物理端末の台数は令和8年度に338台、令和9年度に536台(合計874台)でいったん積算すればよいでしょうか。	お見込みの通りですが、移行のタイミングとしては令和8年度の夏休み及び冬休み、令和9年度の夏休みの3回に分けて実施する予定であるため、ライセンス料金等が月単位で変動する場合はその点を勘案し積算してください。
5	仕様書 5-5. セキュリティ対策 (2) 画面ロック機能(物理端末側)	仕様書2-3において、「校内(主に職員室)で使用する端末はWindows11のノートパソコン」、5-2-2. アカウント管理 (3) 認証方式 にて、「利用者の利便性を鑑みて、校務用端末(WindowsノートPC)を利用して校内ネットワークから接続を行う場合に限り、2要素認証を端末ログイン時、もしくは仮想環境初回接続時どちらか1回で認証が完了する事が望ましい」との記載があり、校務用端末(WindowsノートPC)の2要素認証を実行するタイミングとして、物理端末もしくは仮想環境初回接続時いずれかでの2要素認証の実行が認められています。今回の画面ロック機能はあくまで物理端末側での要求仕様であるため、物理端末側で2要素認証を実装する場合に該当する仕様であるという認識でよいでしょうか。	お見込みの通りです。
6	その他	現状ご利用されているOffice365のサービスをご教授いただけますか。(OneDrive、Exchange Online等)	利用サービスは以下となります。 Office 各種(PC・iPad)、Copilot、OneDrive、Exchange Online、Teams、Outlook(一部)、Minecraft Education(一部)
7	その他	現在、オンプレミスのファイルサーバはございますか。ある場合、そのファイルサーバも今後廃止の予定でしょうか。また、ファイルサーバがある場合、ファイルサーバが学校ごとにあるのか、全学校統合されたファイルサーバがあるのか、ファイルサーバのOSや容量、台数等わかる範囲でご教授いただけますと幸いです。	現在は各学校にオンプレミス型のファイルサーバを設置し運用しています(Windows Server 2016/2019/2022、600GB～960GB、全22台)。今回のクラウド型校務環境の導入を機にファイルサーバを廃止し、クラウドストレージへ移行します。
8	その他	校外からのアクセスの許容については、仮想デスクトップ環境の整備と同時期に開始と考えてよいでしょうか。	運用開始時期については別途本市から指示するものとしますが、運用切替のための軽微な設定を除き、環境構築は導入のタイミングで実施してください。